

令和6年度芭蕉翁記念館企画展

芭蕉 俳諧の 歴史と

令和7年1月10日(金)～3月9日(日)



梅室筆「はつしぐれ」芭蕉発句自画賛(伊賀市蔵)

～芭蕉さんのふるさと・伊賀市～

芭蕉翁記念館



(記念館ホームページ)

【会場】〒518-0873

三重県伊賀市上野丸之内117-13

【開館時間】8:30～17:00(入館は16:30まで)

【問い合わせ】0595-21-2219 【主催】伊賀市

区分	料金	割引	
		団体 (20名以上)	障がい者 (本人のみ)
大人	300円	200円	無料
子ども	100円	60円	

この事業は、伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施しています。

新しきは俳諧の花なり。(『三冊子』)

芭蕉は、その生涯において何度も作風を変えていったとされています。「新しきは俳諧の花なり」(『三冊子』)という言葉を残し、今の自分の俳諧に満足することなく、つねに新しい俳諧を求め続けました。

今回の展示では、生涯をかけて磨き続けた芭蕉の作風がどのように変化していったのかを探りながら、俳諧の歴史における芭蕉のすがたをご紹介します。

真筆公開期間

芭蕉の真筆は下記のとおり入れ替え展示を予定しています。(期間外は複製展示)

1月10日(金)～1月28日(火)

芭蕉筆「鶯を」発句短冊(伊賀市蔵)

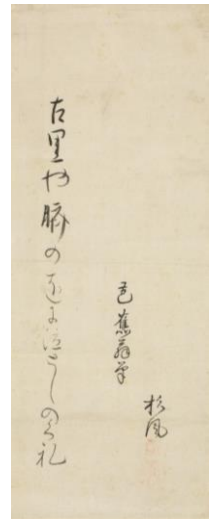
1月29日(水)～2月18日(火)

芭蕉筆「古里や」発句切(芭蕉翁顕彰会蔵)

2月19日(水)～3月9日(日)

元禄七年六月八日付芭蕉筆杉風宛書簡
(芭蕉翁顕彰会蔵)

芭蕉筆「古里や」発句切(芭蕉翁顕彰会蔵)



芭蕉筆「鶯を」発句短冊(伊賀市蔵)



ギャラリートーク

展示資料を中心に、学芸員が解説します。
ぜひご参加ください。

1月13日(月・祝) 13:30～

2月8日(土) 13:30～

3月2日(日) 13:30～

当館展示室にて(入館料が必要です。)

次回企画展のご案内

江戸時代の出版と芭蕉

3月14日(金)～6月15日(日)

展示替えのため、**3月10日(月)**
～3月13日(木)は休館します。